

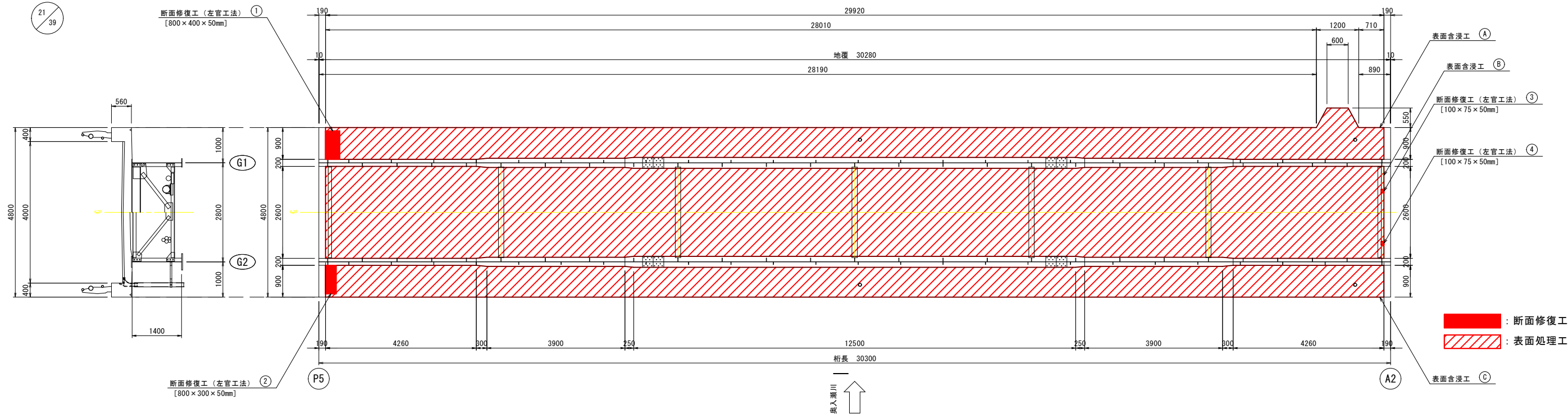
令和8年度 神明橋橋梁補修工事			
工事番号		第 8 号	
路線 名		阿光坊線	
施工箇所		おいらせ町阿光坊地内	
床版補修工図 (その6)		縮尺	図示
図面番号	業中		
おいらせ町			
青 森 県			

神明橋 床版補修工図（その6）

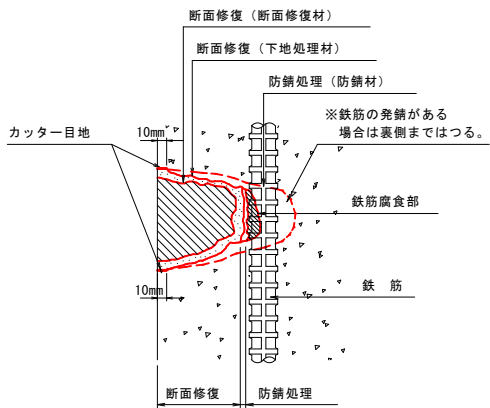
第6径間 桁下面

平面図

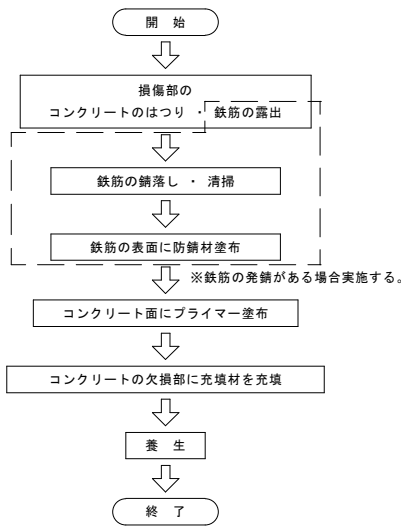
S=1:60



断面修復工〔左官工法〕

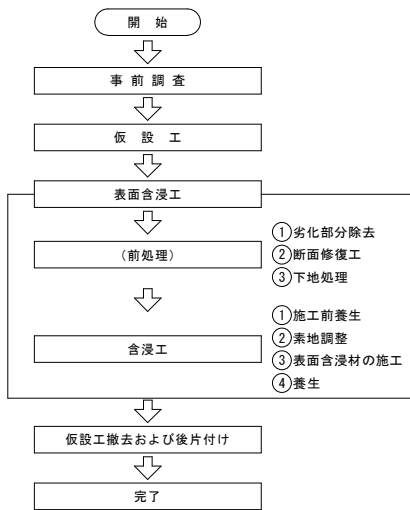


断面修復の施工フロー



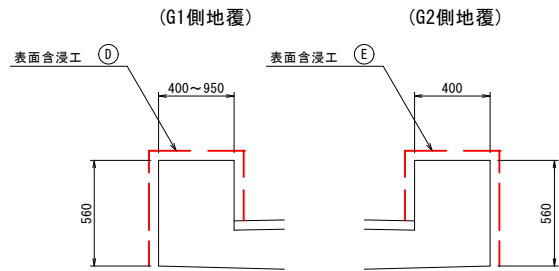
表面含浸工

表面含浸工の施工フロー



地覆断面図

S=1:20



断面修復工 数量表

(ポリマーセメントモルタル)

工 法	箇 所	寸 法	数 量
左官工法	床版	① 0.800 × 0.400 × 0.050	= 0.016 m ³
		② 0.800 × 0.300 × 0.050	= 0.012 m ³
		③ 0.100 × 0.075 × 0.050	= 0.0004 m ³
		④ 0.100 × 0.075 × 0.050	= 0.0004 m ³
		合 計	

表面処理工 数量表

工 法	箇 所	寸 法	数 量
表面含浸工	床版	Ⓐ (0.600+1.200) × 0.550 / 2 = 0.495 m ²	
		0.900 × 4.260 × 2 = 7.668 m ²	
		((0.900+0.870) × 0.300 / 2) × 2 = 0.531 m ²	
		0.870 × 3.900 × 2 = 6.786 m ²	
		((0.870+0.845) × 0.250 / 2) × 2 = 0.429 m ²	
		0.845 × 12.500 = 10.563 m ²	
		Ⓑ 2.600 × 4.260 × 2 = 22.152 m ²	
		((2.600+2.540) × 0.300 / 2) × 2 = 1.542 m ²	
		2.540 × 3.900 × 2 = 19.812 m ²	
		((2.540+2.490) × 0.250 / 2) × 2 = 1.258 m ²	
		2.490 × 12.500 = 31.125 m ²	
		Ⓒ 0.900 × 4.260 × 2 = 7.668 m ²	
		((0.900+0.870) × 0.300 / 2) × 2 = 0.531 m ²	
		0.870 × 3.900 × 2 = 6.786 m ²	
	((0.870+0.845) × 0.250 / 2) × 2 = 0.429 m ²		
	0.845 × 12.500 = 10.563 m ²		
	地覆	Ⓓ (0.320+0.400) × 30.280 = 21.802 m ²	
		(0.600+1.200) × 0.550 / 2 = 0.495 m ²	
		0.560 × (0.890+0.626+0.600+0.626+28.190) = 17.322 m ²	
		Ⓔ (0.320+0.400+0.560) × 30.280 = 38.758 m ²	
合 計			206.7 m ²

注記

- 本図面は、既存資料および現地調査をもとに作成した図面である。
- 補修事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
- コンクリートの脆弱部は確実にはつり落し、補修を行うこと。
はつりは最低50mm以上は行うこと。